



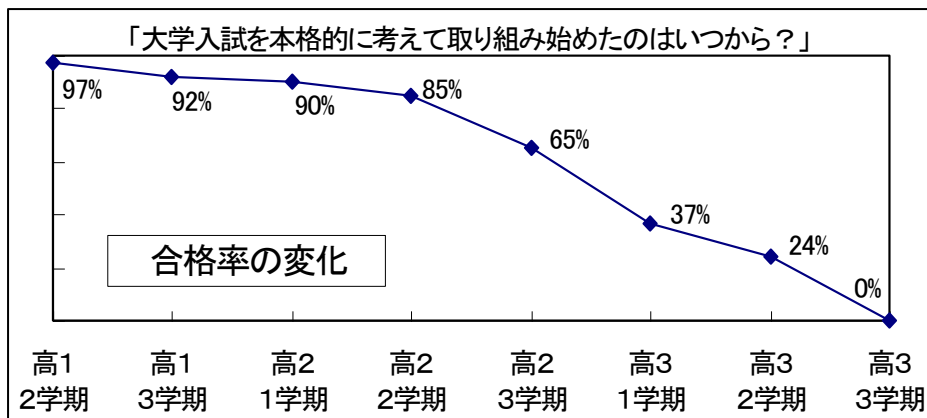
# 進路だより

R2.9.2  
第2学年 5号  
安古市高校進路指導部

夏休みが終わった。短い夏休みであったが勉強に、クラブに、と充実した夏休みだったことだろう。自分をほめてやれる夏休みになっただろうか？

いよいよ高2の2学期だ。安古市高校での生活も後半戦を迎える。夏休みから、通常の学校生活のリズムに身体と気持ちを早目に切り替え、次の一步を踏み出そう。

## <高校生活 後半戦を迎えて>



上のグラフのように、第一志望校に合格した人のほとんどは、高2の2学期までに大学入試を見据えて本格的に受験勉強を始めている。合格率の高さはスタートした時期の早さに比例している。

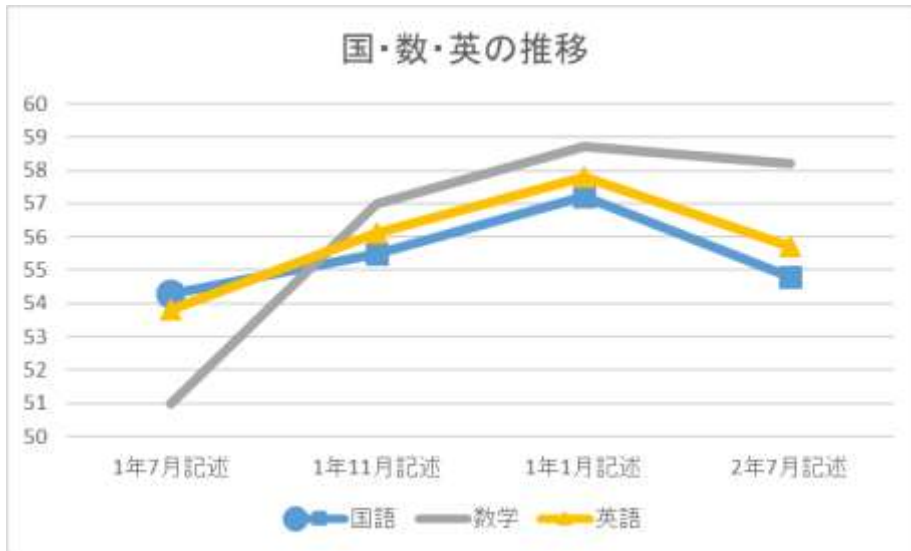
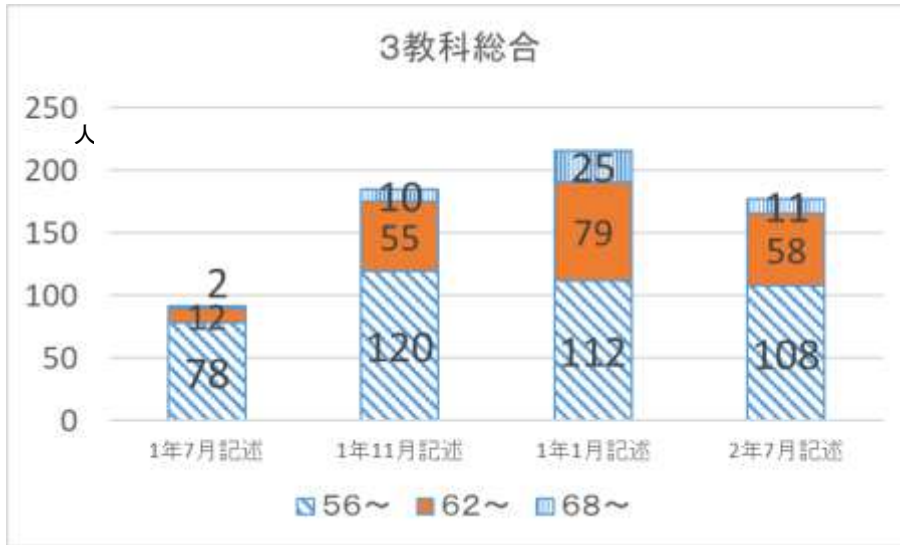
では、「本格的に受験勉強を始める」とは、どうすることなのか。何か特別なこと、例えば受験用のテキストを買って勉強する、予備校に通う、などではなく、これまで積み重ねてきた授業中心の学習をさらに徹底して行うことである。

「修学旅行が終わったら」と考えている人も多いかもしれない。しかし、10月からの日程を見て欲しい。10月31日（日）の進研模試が、2学期唯一の全員受験の模試となる。この日程を十分に組み組むためには、「早くスタート」する必要があるのではないだろうか。

10月第1週	9/29 (火) ~ 10/2 (金)	中間考査
10月第2週	10/11 (日)	英検一次 (希)
10月第3週	10/18 (日)	駿台ハイレベル模試 (希)
10月第5週	10/31 (土)	進研模試

また、10月進研模試から英数国に加えて、文型は倫理 (50分)、地歴1科目 (50分)、理科2科目 (生物基礎+地学基礎 or 化学基礎で 60分)、理型は地理 (50分)、理科2科目 (化学+物理 or 生物 60分) の受験となる。受験勉強にフライングはない。もう一度述べる。有利なスタートを切るなら、「今」なのではないか。

<英語・数学は『復習』『反復』を！ 一進研模試の結果より>



7月進研記述模試が返ってきた。上のグラフは、1年次からの3教科総合の偏差値帯別人数を示している。進研模試では一般に、偏差値56~が国公立挑戦層、62~が広大挑戦層、68~が難関大挑戦層と言われている。1年1月まで順調に成績を伸ばしてきたが、今回は少し足踏み状態となってしまった。

下のグラフは教科別の成績推移（全国偏差値）である。1月模試では国数英の差はあまりなかったが、今回は数学に比べると国語・英語は大きく落ち込んでいる。これについては各教科の担当の先生から説明があると思うが、総じて授業の予習・復習を十分かつ確実にし、授業中心の学習を通じて基礎基本の定着をしきれていないことが、成績下降の要因といえる。また3時間+αの家庭学習時間はとれているだろうか。中だるみではなく中励みにつなげていこう。

またポイントは『復習』のひとつ。『分かった』で終わらせず『使える』ようにしよう。そのためには一度覚えて終わるのではなく何度も反復するという地道な学習を怠らずに基礎基本を定着させていこう。